

令和6年度 位相入門II 小テスト対策 No.2

_____ 課程 _____ 回生 学籍番号 _____ 名前 _____

5 次の集合 A, B についてそれぞれ, 内部, 外部, 境界, 閉包がどのような集合になるか求めよ. 証明する必要はない.

$$A = (0, 1],$$

$$B = \{(x_1, x_2) \in \mathbb{R}^2 : 0 < x_1^2 + x_2^2 \leq 1\}$$

$$A^i = (0, 1),$$

$$A^e = (-\infty, 0) \cup (1, \infty) = \mathbb{R} \setminus [0, 1],$$

$$\partial A = \{0\} \cup \{1\},$$

$$\bar{A} = [0, 1].$$

$$B^i = \{(x_1, x_2) \in \mathbb{R}^2 : 0 < x_1^2 + x_2^2 < 1\},$$

$$B^e = \{(x_1, x_2) \in \mathbb{R}^2 : x_1^2 + x_2^2 > 1\},$$

$$\partial B = \{0\} \cup \{(x_1, x_2) \in \mathbb{R}^2 : x_1^2 + x_2^2 = 1\},$$

$$\bar{B} = \{(x_1, x_2) \in \mathbb{R}^2 : x_1^2 + x_2^2 \leq 1\}.$$

6 $A, B \subset \mathbb{R}^2$ とする. $(A \cap B)^i = A^i \cap B^i$ を証明せよ.

(証明) (C) について, $x \in (A \cap B)^i$ とする. 内部の定義より点 x は $A \cap B$ の内点である. よって $\exists \varepsilon_x > 0$ s.t.

$$N(x; \varepsilon_x) \subset A \cap B.$$

つまり,

$$N(x; \varepsilon_x) \subset A, \quad \text{かつ} \quad N(x; \varepsilon_x) \subset B$$

といえる. これは点 x が A の内点かつ B の内点であることを意味するので $x \in A^i$ かつ $x \in B^i$ となり,

$$x \in A^i \cap B^i.$$

(D) について, $x \in A^i \cap B^i$ とすると, 共通部分の定義より $x \in A^i$ かつ $x \in B^i$. 内部の定義より点 x は A の内点かつ B の内点であるので $\exists \varepsilon_A, \varepsilon_B > 0$ s.t.

$$N(x; \varepsilon_A) \subset A \quad \text{かつ} \quad N(x; \varepsilon_B) \subset B.$$

そこで, $\varepsilon_x := \min\{\varepsilon_A, \varepsilon_B\}$ とおくと, $\varepsilon_x > 0$ であり

$$N(x; \varepsilon_x) \subset N(x; \varepsilon_A) \subset A$$

かつ

$$N(x; \varepsilon_x) \subset N(x; \varepsilon_B) \subset B$$

となり,

$$N(x; \varepsilon_x) \subset A \cap B.$$

これは点 x が $A \cap B$ の内点であることを意味するので,

$$x \in (A \cap B)^i.$$

以上より等号が成立. □

7] $A \subset \mathbb{R}^2$ とする. A の内部 A^i は A に含まれる最大の開集合であることを証明せよ.

(証明) $B \subset \mathbb{R}^2$ を $B \subset A$ を満たす任意の開集合とする. このとき, $B \subset A^i$ を示すことで, A^i が A に含まれる開集合の中で最大の開集合であることを示す. $x \in B$ とする. B は開集合なので $\exists \varepsilon_x > 0$ s.t.

$$N(x; \varepsilon_x) \subset B.$$

ここで, $B \subset A$ なので,

$$N(x; \varepsilon_x) \subset A$$

といえる. つまり, x は A の内点である. よって, $x \in A^i$. つまり, $B \subset A^i$. まとめると, A に含まれるどのような開集合 B をえらんできても, $B \subset A^i$ となるので, A^i が開集合であることから, A^i は A に含まれる最大の開集合といえる. \square

(別証明) $B \subset \mathbb{R}^2$ を $B \subset A$ を満たす任意の開集合とする. このとき, $B \subset A^i$ を示すことで, A^i が A に含まれる開集合の中で最大の開集合であることを示す. 仮定より $B \subset A$ で, 内部の性質より $B^i \subset A^i$ が得られる. さらに B は開集合なので同値性から $B^i = B$ が得られるので $B = B^i \subset A^i$ が示される.

8] $A \subset \mathbb{R}^2$ を閉集合とする. $\{x_n\}_{n \in \mathbb{N}} \subset A$ とし, $x_n \rightarrow x$ ($n \rightarrow +\infty$) を満たすと仮定する. 次の問いに答えよ.

(1) 距離空間 (\mathbb{R}^2, d_2) における $x_n \rightarrow x$ ($n \rightarrow +\infty$) の定義を ε - N 論法でかけ.

(2) $x \in A$ を証明せよ.

(1) $\forall \varepsilon > 0, \exists N_\varepsilon \in \mathbb{N}$ s.t.

$$\forall n \geq N_\varepsilon, \quad d_2(x_n, x) < \varepsilon.$$

(2) A を閉集合とすると, 定義より A^c は開集合である. よって $(A^c)^i = A^c$. 一方, $A^e = (A^c)^i$ より $A^c = A^e$. 一般に $\mathbb{R}^2 = A^i \cup \partial A \cup A^e$ より

$$A = A^i \cup \partial A = \bar{A}.$$

$x_n \in A$ ($n \in \mathbb{N}$) とし, $x_n \rightarrow x$ ($n \rightarrow +\infty$) を満たすと仮定する. $x \in A$ を示すには $x \in \bar{A}$, つまり x が A の触点であることを示せばよい. $\varepsilon > 0$ とすると $x_n \rightarrow x$ より $\exists N_\varepsilon \in \mathbb{N}$ s.t.

$$\forall n \geq N_\varepsilon, \quad d_2(x_n, x) < \varepsilon.$$

もちろん

$$d_2(x_{N_\varepsilon}; x) < \varepsilon$$

なので, $x_{N_\varepsilon} \in N(x; \varepsilon)$ といえる. $x_{N_\varepsilon} \in A$ であったので

$$N(x; \varepsilon) \cap A \neq \emptyset.$$

つまり, x は A の触点となり $x \in \bar{A} = A$. \square